

本検討委員会における 就学前施設再編の基本的な考え方

- 中学校ブロックを基本単位とする。
- 子どもたちの社会性を育むための集団を確保する。
- 4歳児実施園を中心に検討する。
- 独立園化を図る。
- ブロックによっては、幼保一元化施設を検討する。



- ・市内24園 → 概ね半数程度を目途とする。
- ・原則4歳児、5歳児の2年保育とするが、地域性を考慮し、5歳1年保育の園も含めて整備する。
- ・幼保一元化施設は、3園程度を予定とする。

○原則分団登園の廃止

- ・原則保護者送迎
- ・バスは走らせない。
- ・通園区域の廃止

○4. 5歳児の定員の設定

- ・預かり保育・幼保一元化の実施に当たり、定員を設ける。
- ・定員は、現状の4歳児・5歳児合計人数を目途とする。

○預かり保育の検討

<目的> 桑名市立幼稚園において、日々の保育時間の終了後に、幼児を預かり、保育することにより、幼児の心身の健全な発達を図るとともに、その保護者の子育て支援をすることを目的とする。

<対象児> 公立幼稚園の在園児

<実施日> ・月曜日から金曜日
 ・長期休業中は、総日数の2分の1程度とする。

<時間> ・平日 午後2時～4時
 ・長期休業中 午前8時30分～11時30分

<費用負担> ・1回 500円程度

○公私の保護者負担是正に向けて

預かり保育



預かり保育ってなあに？

さようならの挨拶の後も引き続き園児を預かること

配慮していること

幼児の心身の負担

家庭との連携

家庭や地域で幼児が体験することに配慮 等

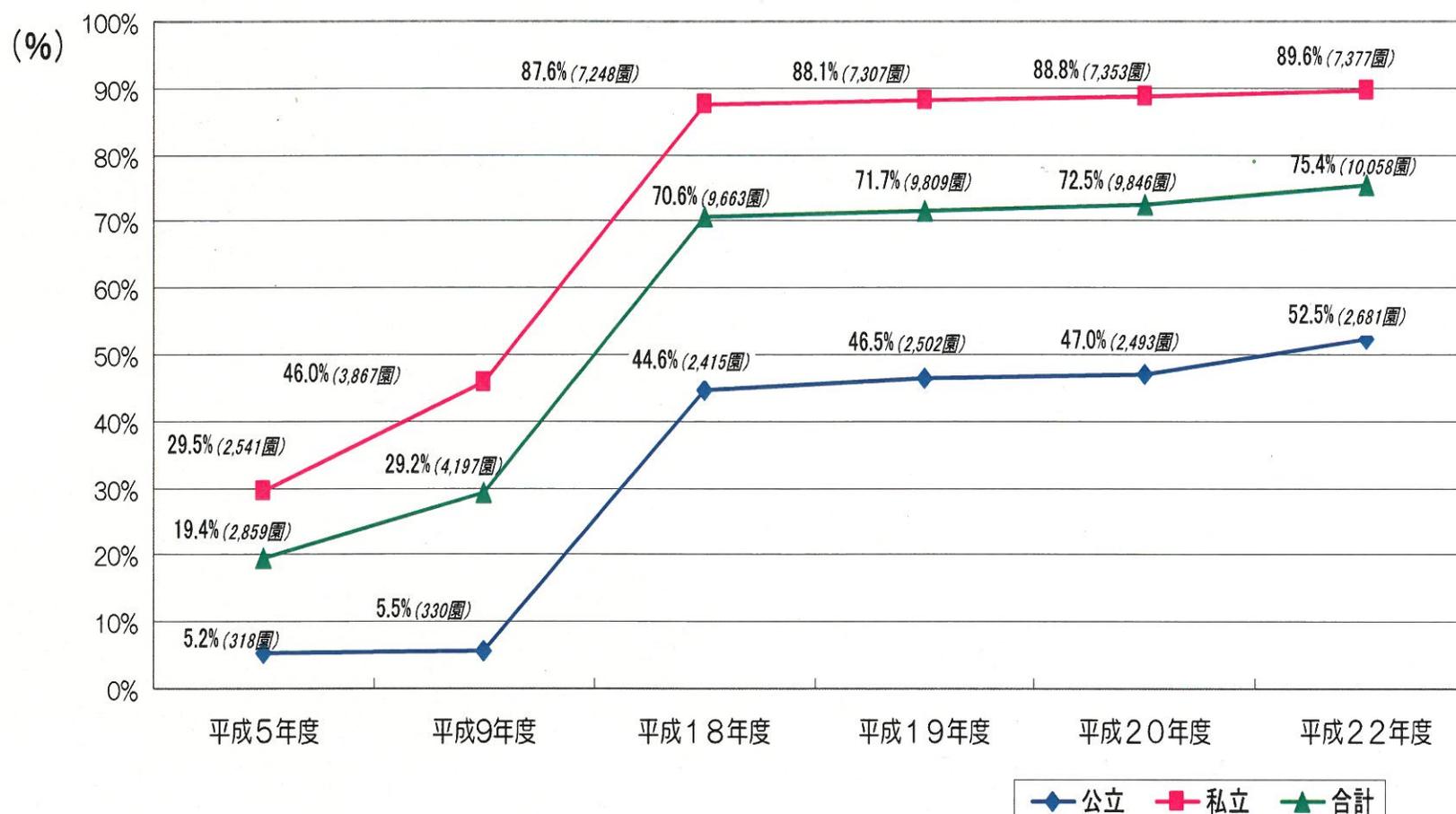
※幼稚園によって実施していない場合がありますので、詳細は近隣の幼稚園にお問い合わせください。

10. 預かり保育に関する実施状況

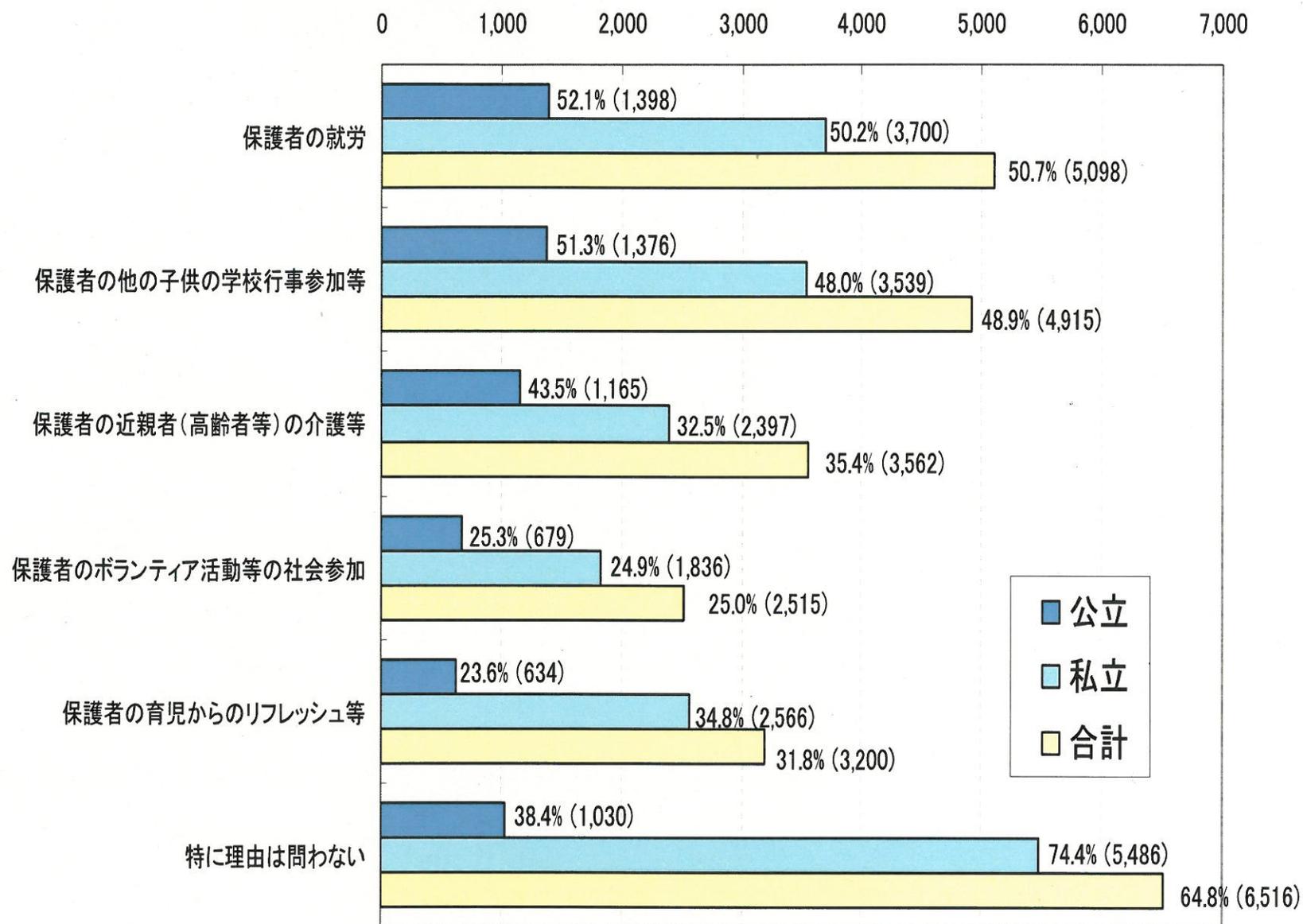
(平成22年度実績)

- 預かり保育を実施している幼稚園は全体の75.4%であった。

(1) 預かり保育の実施率



(2) 預かり保育を行う条件（複数回答）



※割合は預かり保育実施園数(公・私立・合計別)に占める割合

(3) 預かり保育の実施日数等

① 長期休業期間中以外の実施状況

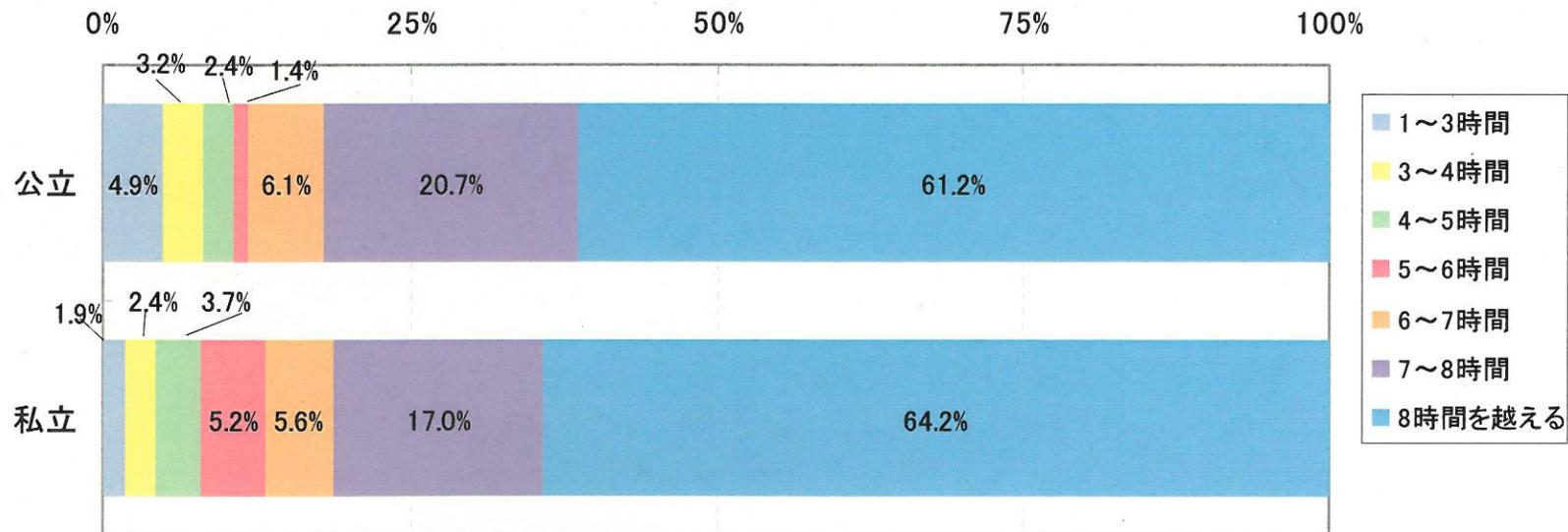
(i) 週当たりの実施日数



(ii) 預かり保育の終了時間



② 長期休業期間中の実施状況



預かり保育に関する実施状況（三重県）

<預かり保育実施園数> ※平成22年6月1日現在

・県内全公立幼稚園196園（うち休園12園）のうち、105園で預かり保育を実施。（実施率57%）

<週当たりの実施日数> ※長期休業中以外

1日	2日	3日	4日	5日	その他
4園	3園	1園	10園	45園	39園

<預かり保育の終了時間> ※長期休業中以外

開始前のみ	午後3時以前	午後3～4時	午後4～5時	午後5～6時	午後7時超
5園	25園	48園	13園	11園	0園

<長期休業中の実施状況>

夏季休業日のみ	夏季及び冬季休業日	夏季、冬季及び春季休業日
19園	6園	12園

<長期休業中の実施時間>

1～3時間	3～4時間	4～5時間	5～6時間	6～7時間	7～8時間	8時間超
3園	1園	2園	2園	5園	13園	11園

※ 三重県教育委員会事務局小中学校教育室より聞き取りを行った内容をもとに作成